

図 番 一 覧 表

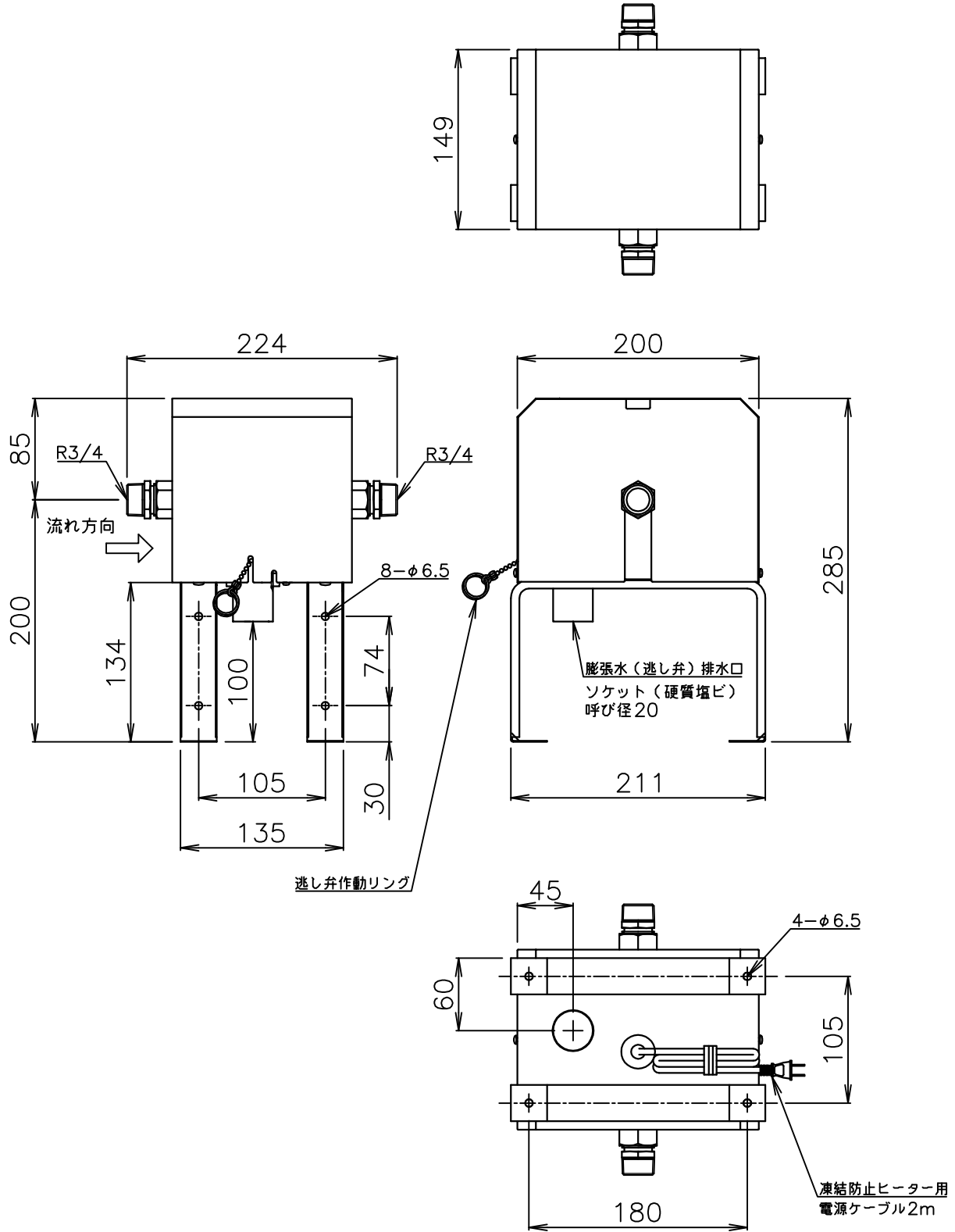
品 名	型 式	図 名	図 番
減圧弁給水ユニット UV2010ZZ	A27038	仕様一覧表	YC- 00729
		外形寸法図 (減圧弁給水ユニット)	Y4- 29451
		外形寸法図 (減圧弁ユニット)	Y4- 29452
		施工説明書	YP- 1562

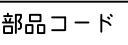
仕様一覧表

項 目		仕 様	
型 式		UV2010ZZ	
内臓機能		減圧弁、逃し弁、逆止弁、止水栓、ストレーナ、凍結防止ヒーター	
使用条件	流体	水道水	
	流体温度	60℃以下(但し、凍結のないこと)	
	雰囲気温度	-15℃～60℃	
	一次側圧力	最高 750kPa	
性能	減圧弁	設定圧力	80kPa±6kPa (一次側圧力350kPa時)
		流量特性	20L/min以上 (一次側圧力100kPa,二次側開放時)
		逆流防止機能	二次側3kPaおよび設定圧力(1分間)で漏れがないこと。
	逃し弁	吹始め圧力	95kPa +4,-6kPa
		吹止り圧力	87kPa以上
	耐圧性能	一次側1.75MPa, 水圧1分間加圧	
主要部品 材質	外ケース	ステンレス製	
	ベース、脚	ステンレス製	
	保温材	発砲PE	
	減圧弁弁箱	CAC406	
	減圧弁弁座	ステンレス製	
	逃し弁弁箱	PPS	
接続口径	一次側	R3/4	
	二次側	R3/4	
ストレーナ		250 μ m	
止水栓		ボールバルブ(手動操作作用ハンドル付)	
凍結防止ヒーター		電源AC100V, 2.6W(常時通電)	
水道法		基準適合品(減圧弁ユニットRS2003ZZ)	
備考		<p>1. 配管施工時の砂, 切り屑, 切削油などは十分に洗い流してください。</p> <p>2. 凍結防止のため接続配管には適切な保温処理を行なってください。</p> <p>3. ストレーナの清掃は定期的に行ってください。</p> <p>4. 減圧弁部はカセット式です。交換時はU型止めピンを外してください。</p> <p>5. 逃し弁部を交換時は接続しているクイックファスナーを外してください。</p> <p>6. 配管施工する際は、メンテナンススペースを確保してください。 上方向に20cm以上の空間スペース</p> <p>7. 凍結防止ヒーターは凍結しない季節には安全のためコンセントからプラグを必ず抜いてください。</p>	

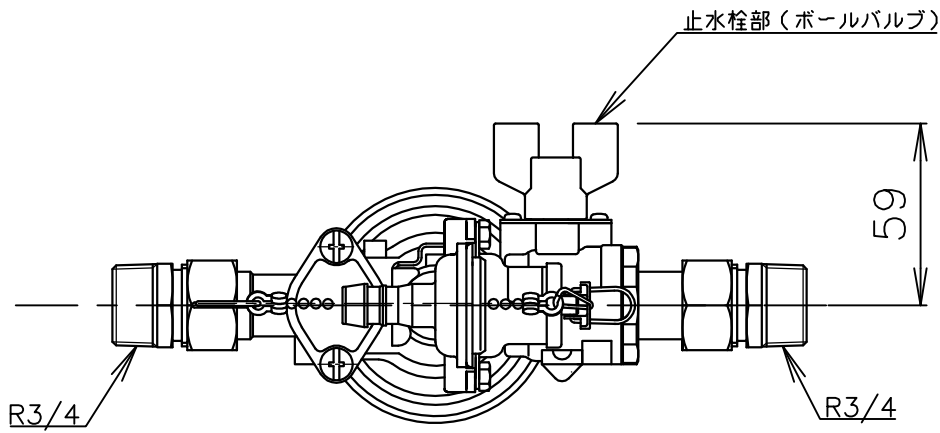
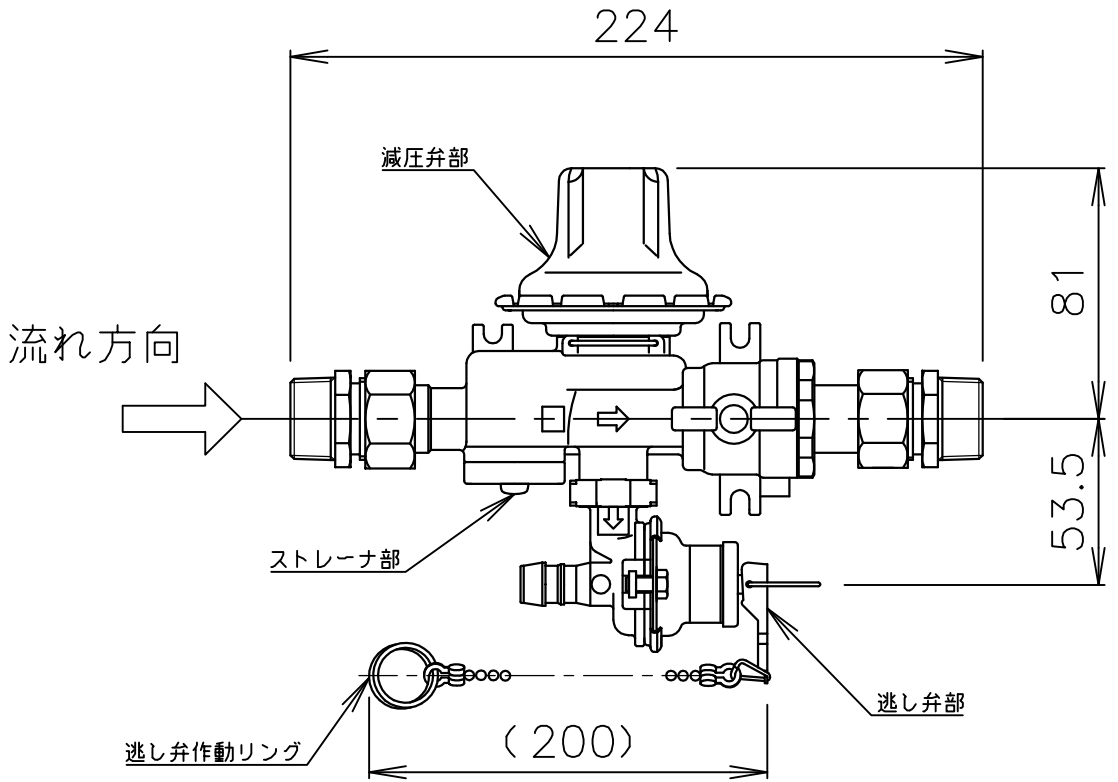
						作 成	審 査	承 認	仕様一覧表
						木下	関	藤井	
						'13.9.4	'13.9.4	'13.9.4	
符号	年月日	記 事	作成	審査	承認	四変テック株式会社			YC-00729

部番	品名	材質	材料寸度	個数	記事



△						 尺度  部品コード	外形寸法図
△							
△						作 木下 審 関 承 藤井 成 '13.9.4 査 '13.9.4 認 '13.9.4	減圧弁給水ユニット
△							
△						四変テック株式会社	Y4-29451
符号	年月日	記	事	作成	審査	承認	

部番	品名	材質	材料寸度	個数	記事



△						尺度 	部品コード 外形寸法図
△							
△						作 木下 審 関 承 藤井 成 '13.9.4 査 '13.9.4 認 '13.9.4 減圧弁ユニット	
△							
△						四変テック株式会社 Y4-29452	
△							
符号	年月日	記	事	作成	審査	承認	様式管理番号 WP02QU-YEU03-X01

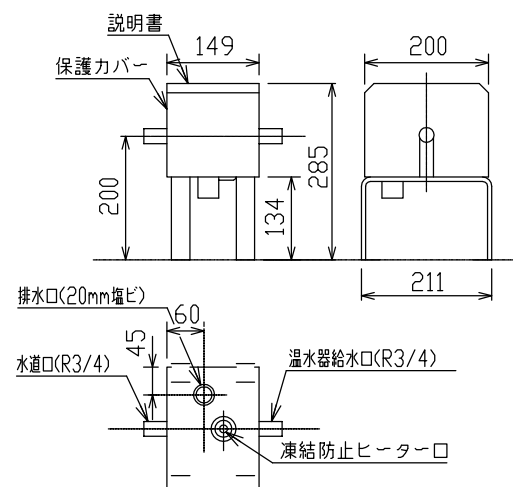
減圧弁給水ユニット施工説明書

【ご注意】

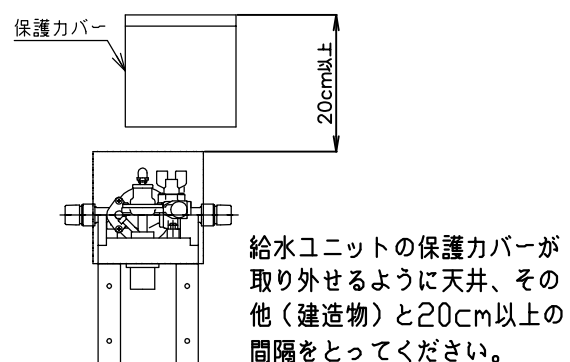
安全のために必ずお守りください。

- ・取付工事の前にこの施工説明書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
- ・電気温水器の取付工事は、電気温水器に付属されている説明書に従い正しく取り付けてください。
- ・この施工説明書に記載されていない方法等で工事された場合、また当社指定部品を使用せず工事をされた場合、事故や故障が生じた時は責任を負いかねます。
- ・上下水道直結の配管は、当該水道局の条例に基づき認定水道事業者が指定された配管材料を使用して施工してください。
- ・必ず水道法に定められた水質基準に適合した水道水を使用してください。水質によっては、減圧弁、逃し弁等の寿命が通常より短くなることがあります。
- ・水はげが悪い場所、水没する場所、雨水が集中して落下する場所、塩害地、防水排水処理をしていない床面、浄化槽の近くには据え付けないでください。
- ・保護カバーの上面が上がったり、物を置かないでください。変形することがあります。
- ・配管および器具は必ず凍結防止に必要な保温をしてください。
- ・凍結防止ヒーターは凍結しない季節は安全のためコンセントからプラグを必ず抜いてください。
- ・給水ユニットを接続するときは事前に止水栓を開いて水を出し管内をよく洗って金屑や砂が入らないようにしてください。
- ・凍結防止ヒーターは配管中満水状態で使用し、外部より衝撃を加えたり熱源（引火物）を近づけないでください。
- ・長く使用した凍結防止ヒーターの巻き返しは断線の恐れがありますので再使用しないでください。
- ・壁への取付の場合、給水ユニット満水質量（約2.8kg）に耐える壁へ取り付けてください。また、落下しても危険のない場所へ取り付けてください。

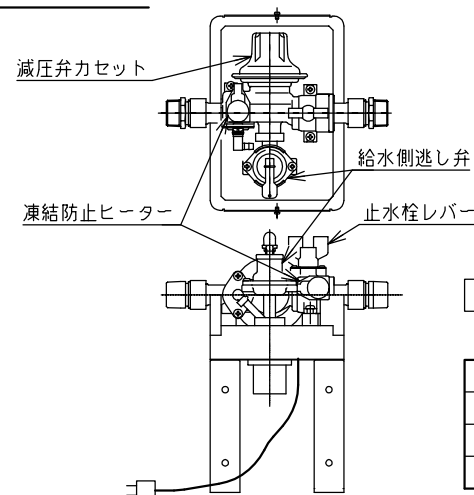
◆ 外形寸法図



◆ 内部点検のため保護カバーが容易に外せるようにしておく

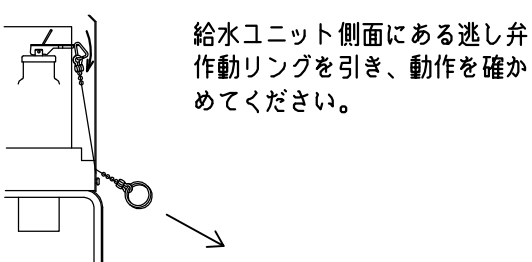


◆ 内部構造図



凍結防止ヒーター仕様	
定格	100V、2.6W
減圧弁仕様	
許容水源圧力	80kPa ~ 750kPa
減圧弁圧力	80±6kPa
耐圧試験圧力	1.75MPa
付属機能	逆止弁、負圧動作弁、ストレーナ

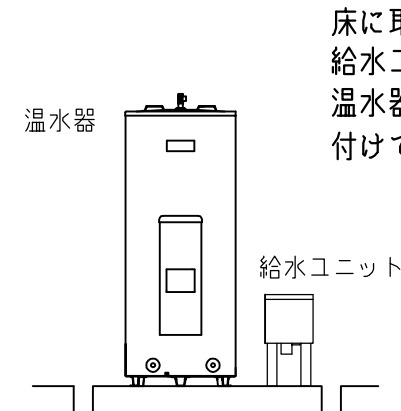
◆ 作動点検



◆ 給水ユニット凍結防止の保温工事

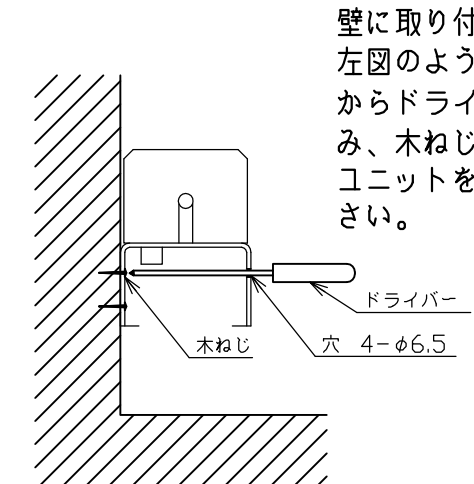
給水ユニットの下部およびそれに連結する配管やゴムホースは凍結しないように保温工事を施してください。

◆ 床取り付けの場合



床に取り付ける場合は給水ユニットをそのまま温水器と同レベルに取り付けてください。

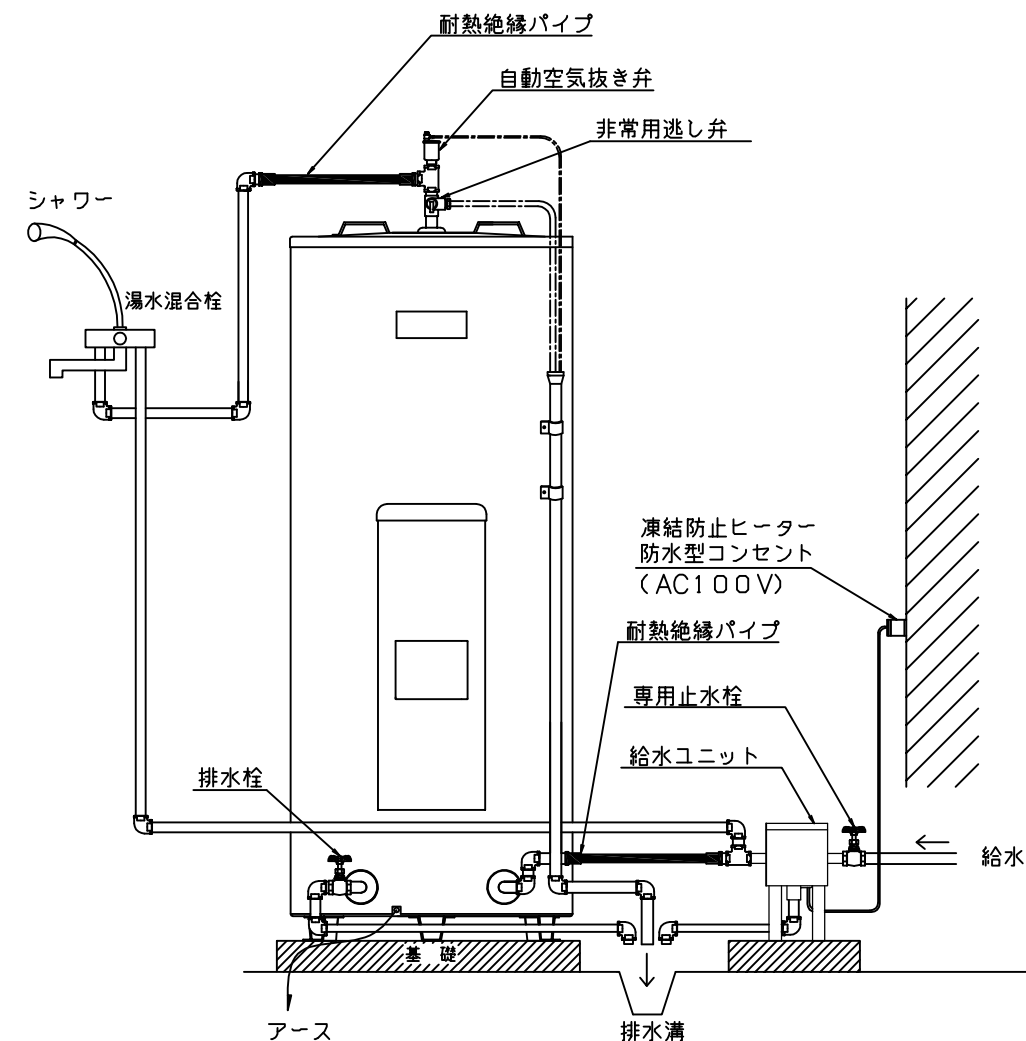
◆ 壁取り付けの場合



壁に取り付ける場合には左図のように反対側の穴からドライバーを差し込み、木ねじを締め付けてユニットを固定してください。

◆ 減圧弁給水ユニット標準配管図

・配管および器具は必ず凍結防止に必要な保温をしてください。



◆ ご不明な点は、最寄りの販売店、営業所へお問い合わせください。